



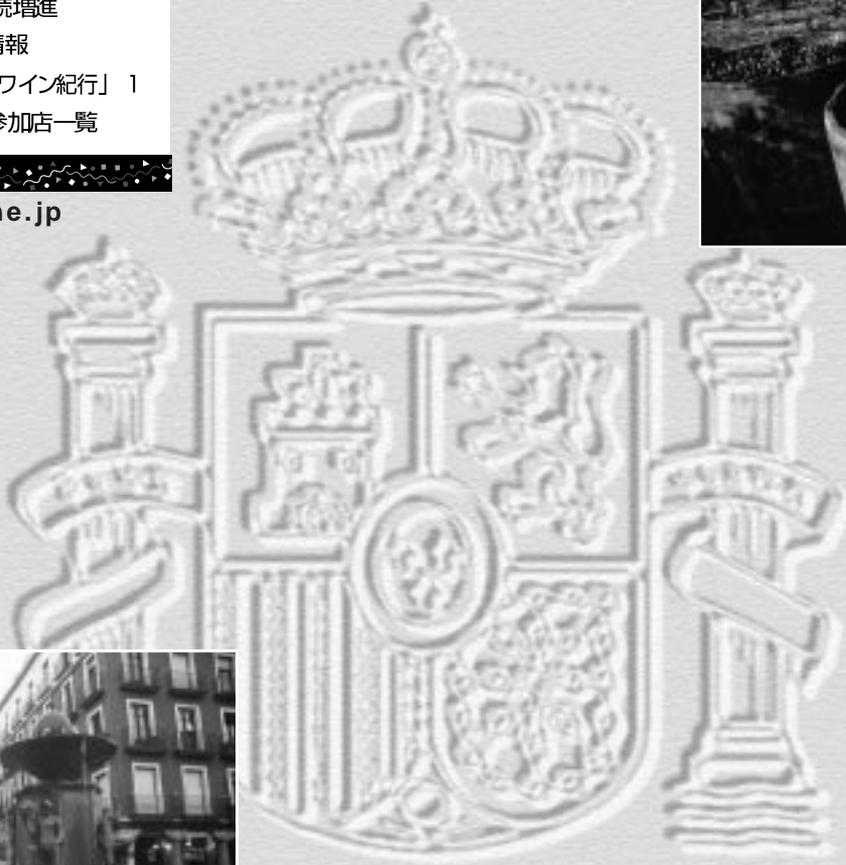
EMBASSY OF SPAIN,
ECONOMIC AND COMMERCIAL OFFICE,
TOKYO

Vinos de España

CONTENTS

- 2002年秋の店頭プロモーション
スペインワイン「フェア」スタート
- スペインワイン&フード「商談会」福岡
- 「消費者サンプリングキャンペーン」
- スペイン グルメトレードフェア
- スペインワイン輸入量連続増進
- 2002年リオハ葡萄生育情報
- Chieko Konagaya の「スペインワイン紀行」 1
- 「スペインワインフェア」参加店一覧

<http://www.spainwine.jp>



スペイン大使館経済商務部

〒102-0075

東京都千代田区三番町2番地 三番町KSビル 3F

電話 03-3222-3555 FAX 03-3222-3550

<http://www.mcx.es/tokio>



2002年秋の店頭プロモーション スペインワイン・フェアがスタート



店頭はスペインカラー一色(東京・ワインマーケットPARTY恵比寿店にて)

スペインワインのPR、拡販のために、百貨店、高級食材店、酒販店などの店頭での「フェア」が始まりました。

「フェア」に参加したお店の店頭は、スペイン大使館経済商務部より提供された国旗や産地マップ、シールなどで飾られスペインムード一色になりなした。

スペインワインについての教育を十分に受けて派遣されたアドバイザーが、フェア用

のユニフォームを着用して、お客さまにぶどうの品種の説明などをしながら、試飲をすすめています。

アドバイザーの1人清水弘子さんの話では「これまであまりスペインワインのことを知らなかったり、馴染みがなかったという人がここで試飲されて、まずは手頃なお値段のものとおっしゃってよく買って行かれます」とのこと。

また、参加店のご希望によって、お店ごとにお客さまを対象にした「スペインワイン・セミナー」も開催され、テイastingをしながらアドバイザーがより詳しく説明し、スペインワインの素晴らしさを理解いただいています。

この「フェア」は関東、関西、中部の各地区で11月まで、各参加店の店頭で開かれています。

「フェア」参加店一覧は裏面に。



お客さまに試飲をすすめるアドバイザー



テイastingするお客さま



2002年スペインワイン&フード「商談会」 福岡地区から開催



熱心に試飲と試食をされるお客さま

9月26日福岡市のソラリア西鉄ホテル「雪の間」で、スペイン大使館経済商務部主催による「商談会」が開催されました。

この商談会にはワインとフードの輸入元15社が出展し、百貨店、食料品店、酒販店、ホテル、レストラン関係者に、それぞれのスペイン食品をアピールしました。

「商談会」は、このあと大阪、東京で開かれます。みなさまのご来場をお待ちしています。



ベネシアドールに思わず見とれるお客さま

福岡地区出展社

(株) 福葉
(株) ヨムコ
エコ食品(株)
(株) 岡永
(有) スマイル企画
(株) スミレ
(株) 汗商
中部貿易(株)
(株) 日本グランドシャンパーニュ
日本酒類販売(株)
日本リカー(株)
ビーロート・ジャパン(株)
(株) 明治屋
メルシャン(株)
ユニオンリカーズ(株)

大阪会場

10月9日(水)13時~17時
ホテル日航大阪
「ジェットストリーム」

大阪地区出展社

(株) アルカン
(株) 岡永
サッポロビール(株)
昭産商事(株)
白井松新薬(株)
スマイル(株)
(株) スミレ
(株) 日本グランドシャンパーニュ
日本酒類販売(株)
ビーロート・ジャパン(株)
富士貿易(株)
(有) バスカ
ポニリジャパン(株)
(有) マレ ノストルム
(株) 明治屋
メルシャン(株)
山信商事(株)

東京会場

10月23日(水)13時~17時
ホテルインターコンチネンタル
東京ベイ「ウィラード」

東京地区出展社

(株) アヴァンス
(株) アピコ
(株) 福葉
(有) 井上コーポレーション
(株) ヨムコ
エコ食品(株)
(株) ロブキコーポ
サッポロビール(株)
(株) ジャパンインポートシステム
昭産商事(株)
白井松新薬(株)
(有) ス・コロニ
(株) 汗商
中部貿易(株)
日合商事(株)
(株) 日本グランドシャンパーニュ
日本酒類販売(株)
日本リカー(株)
富士貿易(株)
(有) バスカ
ポニリジャパン(株)
本坊酒造(株)
(有) マレ ノストルム
山信商事(株)
ユニオンリカーズ(株)
(有) 戸・マンガコーポレーション
(株) リョーシヨクリカー
(株) ロイヤル オブ ジャパン

「消費者サンプリングキャンペーン」 スペインワインのおいしさをPR



テイastingコーナーで

一般の消費者の方々にスペインワインのおいしさを味わっていただくために、ワインを楽しむ会はもちろん、趣味の会やセミナーなど色々な集いに、スペインワインを提供し協賛させていただく「消費者サンプリングキャンペーン」が始まりました。

第1回目は名古屋のワイン愛好会(主宰は江崎雄氏)の例会に協賛、「スペインワインを楽しむ集い」と題して開かれました。

当日は約100名の方々が参加、会は第1部でカバやシェリーを中心に6種類のスペインワインをテイasting。ペネシアドールが

雰囲気一段と盛り上げました。

第2部は食事と共にさまざまなタイプのスペインワイン(解説は長浜昭則、田辺由美氏)を味わっていただきました。

ご参加下さったみなさまにはアンケートにお答えいただき、これからのスペインワインの啓蒙活動に役立てる予定です。



資料を手に質問される会員の方

「スペイングルメ トレードフェア」 東京で2日間に わたって開催

スペイン貿易庁(ICEX)、スペイン大使館、経済商務部の主催で9月18、19日の2日間、スペインより53社の企業が出展してワインとフードのグルメトレードフェアが開催されました。日本の各輸入元社との熱心な商談が行われました。

共催: ア・コルーニャ、ブルゴス、シウダ・レアル、ムルシア、ナバラの各商工会議所



東京・ホテルニューオータニにて。



スペインワイン躍進! 輸入4ヵ月連続で前年を上回る好調ぶり

財務省関税局発表の酒類輸入通関実績によれば、7月のスティールワイン(ビン詰の2リットル以下)の輸入量は、全体で2.8%の減、1~7月の累計では5.9%の減でしたが、スペインワインは7月前年比136.5%で約37%の増。これで4ヵ月連続で前年を上回りました。1~7月の累計ではフランス、イタリア、ドイツ、アメリカ等が減小の中、スペインワインは前年比120.3%で約20%増といううれしい結果になっています。

2002年7月、1~7月累計				
ワイン	7月(ℓ)	前年比	1~7月(ℓ)	前年比
フランス	4,937,145	110.4	31,123,165	98.2
イタリア	3,148,480	106.0	16,125,761	94.2
ドイツ	755,128	77.3	4,777,886	79.6
アメリカ	619,889	34.7	6,038,987	79.2
チリ	677,998	120.4	4,711,828	83.2
スペイン	564,650	136.5	3,643,724	120.3
オーストラリア	552,174	165.5	2,530,008	119.4

2002年リオハ葡萄生育情報

リオハ原産地呼称委員会 2002年9月4日発表

難しい年

リオハ原産地呼称委員会の発表によると、2002年のリオハの収穫は厳しいものだった。天候が災いして、収穫量は去年に比べてだいぶ減るであろう。

気候

昨年12月の気候は非常に低く、零下15度まで下がった日もあった。余りの気温の低下は葡萄の木を生理的にダメージを与え、その結果春に萌芽とそののちの植物的成長に悪い影響が出たと見られる。また秋から冬にかけても雨が少なく、以前から少ない降雨量に耐えていた葡萄の木からさらに水分を奪い取った。

生育サイクルの展開

これらの結果、春の萌芽は非常に弱く、不規則であり、特にテンプラニーリオにおいて顕著であった。房は小さく、葡萄の実も小さめであった。特に乾いた土地の葡萄の木に大きな影響があった。反対にガルナツチャは、このような天候不順や早寒に抵抗力があるため、非常に豊富に実をつけた。これらに加え、4月5日と16日の霜の被害があり一部の葡萄に影響がでた。最後に、結実も不規則であったため、目減りが大きかった。地域によっては平年より50%減となった。霜の被害を受けた地域の中でも、灌漑施設があった場所や冷涼地域では回復が早かった。特に春と夏に雨が降った地域は結果がよかった。しかしそれでも葡萄の木の中の水分の不足はまだ解消できず、葡萄の最終的な結果は夏が終わってみなければまだわからない。したがって、今年の収穫はばらつきが多く、非常に予想がつきにくいものだ。しかしながら葡萄の健康状況に関して言えば、現在のところ非常に良好である。



Chieko Konagaya の「スペインワイン紀行」 1

スペイン大使館経済商務部小長谷千恵子ワイン担当アナリストが6月下旬の1週間、ICEXの招待でワイン関係誌の記者たちと一緒にカステリーヤ・イ・レオンの4つの原産地呼称地域を訪問しました。アナリストの目見たこの地域のワインに関するお話などを、今号から3回に分けてお届けします。

飛行機の中でスペインワインが飲めない?!

6月22日成田空港を出発。スペインのイベリア航空が1998年12月をもって日本路線から撤退してしまっただけで、スペインへの直行便がなくなってしまった。以来、こうした仕事でお客さまをスペインにお連れする場合にも、他国の航空会社で他国を経由して行かなければならないこと、いやそれ以上に、飛行機の中でスペインワインを楽しむことが出来ないことにもどかしさを感じてしまう。

以前は乗り込んだ瞬間に出されたシェリー、またはカバの解説から、すでにミッションは始まっていたのに……。他のサービスはさておき、ワインの質においてはイベリア航空は素晴らしかったと思う。

まずは注目の醸造家の試飲会兼昼食会に

飛行機は定刻パリに到着、実物のユーロを見て感激。同じ貨幣がヨーロッパの大半の国で使えるメリットの大きさを実感してマドリッドへ飛ぶ。パリヤドリッドに出発までの自由行動時間に、ミッションのメンバーのご手配で今スペインで最も注目されている醸造家の1人であるテルモ・ロドリゲス氏との試飲会兼昼食会に全員!!出席する。日本人は真面目、というより諸氏のワインへのあくなき興味からであろうか。

彼はリオハの蔵元の息子で、これまで新しいタイプのリオハワインを造ってきたが、数年前から独立して、スペインでは他に例を見ない新しい会社組織を立ち上げワインを各地で造っている。この日は、これから訪れる4地域のワインとワイン生産地域としては全く無名のアビラのワイン、マラガの甘口ワインなど多種多様のワインをテイastingした。

タバスパールのハシゴを楽しむ

23日午後8時、マドリッドから北西に約200キロのパリヤドリッドに着く。早速町の中心地に繰り出しタバスパール探検を始める。スペインの夏は10時頃まで明るい。

最近日本でもスペイン風タバスパールが人気を呼んでいるが、まだまだお店の数が少ないので、残念ながら本場のようにパールのハシゴをすることは出来ない。

パリヤドリッドは人口30万人程のスペインでは中規模の都市だが、旧市街にはタバス街があるので4軒ほどはしごをする。さすがに地元のワインが豊富に取り揃えてあって楽しめた。

スペイン語発祥の地とスペイン最高のワイン

パリヤドリッドは16世紀中頃にマドリッドに首都が移転されるまで、約2百年程カステリーヤ王国と初期のスペイン王国の首都として繁栄した町で、古い立派な建造物もたくさん残っている。そもそも今回訪れたカステリーヤ・レオン地方は、現在のスペインの母体となった旧カステリーヤ王国を指し、スペイン語(正式にはカステリーヤ語)の発祥の地でもある。この周辺地域のワインは宮廷や貴族たちに大いに飲まれた。

しかし首都移転後、もともと内陸部で乾燥が激しく寒暖の差も大きく土壌も貧しい地域から農村の人口が流失し、さらにフィロキセラ害⁽¹⁾とスペイン内戦によってワインの生産は打撃を受けた。そのような地域に、スペイン最高と呼ばれたワインが存在していることの不思議!! ベガシシリアは1860年代に設立され、20世紀前半一部の裕福な人達の間で「スペイン最高のワイン」「幻のワイン」という評価が確立していた。

しかし長い間、地元のぶどう農家ではベガシシリアと自分自身をあまり関連づけて考えることをしなかった。例え自分の畑からぶどうを供給しているようにも。⁽²⁾

テンプラニーリオの可能性に賭けた男

そこに目をつけた1人の男性がいた。ベガシシリアがスペイン最高のワインだとしたら、同じ地域で同じぶどうを使ってワインを作ったら、同じようにいいワインが出来るはずだ、と。



アレハンドロ・フェルナンデス氏、事業で成功し生まれた村に戻って来た彼は、ボデガを作り地元品種であるテンプラニーリオ⁽³⁾(地元ではティント・デル・パイス)の可能性に賭けた。

そして1970年代末に、アメリカの有名なワインコンメンテーターに絶賛され、一気に彼の評判が上がった。と同時にそのワイン生産地域の気運は高まり、1982年に原産地呼称を得たのである。以来、リベラ・デル・ドゥエロの躍進が始まった。さらにその波は、近隣のワイン生産地域に波及した。同じドゥエロ河の流域に広がるルエダ、トロ、シガレスの3地域は、リベラ・デル・ドゥエロの成功に刺激され、現在スペインで最も注目されているワイン生産地に挙げられている。(続)

(1) 葡萄の根につく油虫。19世紀後半ポルドーに持ち込まれ、あっという間にヨーロッパの葡萄畑を全滅させた。現在はアメリカの台木を使用することで害を防いでいる。
 (2) 元栽培農家が最近になってボデガを建てる場合、多くのボデガの自社説明文に「長い間当家はベガシシリアに葡萄を供給していた」とある。
 (3) ぶどうの品種に関してはspainwine.jpの「ぶどう品種」参照

フェア参加店一覧(10月1日現在)

店名	住所	フェア開催日	店名	住所	フェア開催日
高島屋 新宿店	東京都渋谷区千駄ヶ谷5-24-2	10/9(水)-10/15(火)	弁要酒店	東京都杉並区阿佐ヶ谷3-27-10	9/1(日)-9/3(月)
高島屋 大坂店	大阪府大阪市中央区難波5-1-5	10/3(水)-11/12(火)	やなぎざわ酒店	東京都足立区田1-13-13	未定
三越 新宿店	東京都新宿区新宿3-29-1	10/9(火)-10/13(日)	酒のとだや	東京都板橋区西台3-26-19	9/13(金)-9/22(日)
名古屋三越 栄本店	愛知県名古屋市中区栄3-5-1	9/25(水)-10/1(火)	ワインマーケットParty 恵比寿店	東京都渋谷区恵比寿4-20-7	8/27(火)-9/16(月)
東武百貨店 池袋店	東京都豊島区西池袋1-1-25	10/3(木)-11/6(水)	カサイ酒販	神奈川県川崎市高津区明津206-2	10/5(土)-10/14(月)
東急百貨店	東京都渋谷区道玄坂2-24-1	11/2(土)-11/6(水)	野村屋本店	千葉県安房郡千倉町北朝夷212	10/9(水)-10/22(火)
高島屋 立川店	東京都立川市曙町2-39-3	10/2(水)-10/8(火)	堀越商店	埼玉県坂戸市中小坂866-13	10/18(金)-11/1(金)
高島屋 東京店	東京都中央区日本橋2-4-1	10/2(水)-10/8(火)	ワインマーケットParty 新百合ヶ丘店	神奈川県川崎市麻生区1-1-1 新百合ヶ丘OPA 1F	9/2(土)-10/14(月)
高島屋 玉川店	東京都世田谷区玉川13-17-1	10/9(水)-10/15(火)	オレンジショップ いいた	栃木県足利市山下町1264	11/3(日)-11/17(日)
東急百貨店 東横店	東京都渋谷区渋谷2-24-1	未定	酒蔵よこざき	静岡県富士宮市朝日町1-19	未定
成城石井 成城店	東京都世田谷区成城6-11-4	10/4(土)-10/20(日)	酒倶楽部STEP	埼玉県蕨市錦町1-10-10	10/25(金)-11/17(日)
成城石井 青葉台店	神奈川県横浜市青葉区青葉台2-6-15	10/4(土)-10/20(日)	駿河屋	茨城県つくば市観音台2-1-12	10/14(月)-10/27(日)
成城石井 市ヶ尾店	神奈川県横浜市青葉区市ヶ尾1153-3	10/4(土)-10/20(日)	桜井酒店	静岡県榛原郡相良町地頭方935-3	9/17(火)-10/1(火)
成城石井 ボンマガザン美しが丘店	神奈川県横浜市青葉区美しが丘西3-61-11	10/4(土)-10/20(日)	ミルコト	大阪府摂津市千里丘2-15-20	11/1(金)-11/15(金)
成城石井 ルミネ町田店	東京都町田市原町田6-1-11 JR町田駅ルミネ1F	10/4(土)-10/20(日)	わいんプラザ(有)	大阪府寝屋川市早子町23-2-B111	10/11(金)-10/22(火)
成城石井 アトレ恵比寿店	東京都渋谷区恵比寿南1-5-5 JR恵比寿駅アトレ3F	10/4(土)-10/20(日)	出口酒食品店	和歌山県和歌山市藤匠町1-25	10/9(水)-10/23(水)
成城石井 ルミネ横浜店	神奈川県横浜市西区高島2-27-12 JR横浜駅	10/4(土)-10/20(日)	小仲酒店 パッションワイン	京都府京都市北区北山通柴野泉堂町4番地	10/14(月)-10/20(日)
成城石井 大倉山店	神奈川県横浜市港北区太尾町1299	10/4(土)-10/20(日)	大近バトラー 六甲アイランド	兵庫県神戸市東灘区向洋町2-9-1 ファッションプラザ2F	9/13(金)-9/16(日)
成城石井 イオン大和SC店	神奈川県大和市下鶴間1-2-1 1F	10/4(土)-10/20(日)	(有)オスモ	愛知県名古屋市中区千種区本山町2-74	11/1(金)-11/14(木)
成城石井 舞浜イクスピア店	千葉県浦安市舞浜1-4-109	10/4(土)-10/20(日)	(株)坪勇本店	愛知県名古屋市中村区竹橋町13-18	9/22(水)-10/1(火)
成城石井 ルミネ大宮店	埼玉県さいたま市錦町630 JR大宮駅ルミネ21F	10/4(土)-10/20(日)	蔵屋	三重県四日市市下之宮町290-1 あざけプラザ	9/23(水)-10/6(日)
田中一光商店	東京都大田区中央3-29-16	9/29(日)-10/12(土)	リカーショップ よし野屋	愛知県西春日井郡清洲町清洲2-9-12	10/25(金)-11/4(月)
江戸屋	東京都狛江市東和泉3-8-1	未定	リカーショップ渡辺	東京都八王子市散田町5-17-5	未定